

年度評価シート

課名 高齢者福祉課

施設の名称 静岡市清水中央老人福祉センター	指定管理者名 静岡市社会福祉協議会
<p>1 履行状況</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、外出自粛が促されたことで目標値に届かなかったが、その影響を除けば、例年以上に衛生管理に配慮した管理を履行しており、業務は概ね適切に実施できている。</p> <p>(1) 維持管理業務 保守点検業務、修繕業務など適切に実施している。</p> <p>(2) 施設利用者数 2021年度の利用者は6,013人で、前年度より3,922人の増加となっている。内訳として教養娯楽室が570人の増、浴室利用者が2,895人の増、集会室が457人の増となっている。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、浴室は令和3年10月31日(日)まで休止となった。</p> <p>(3) 事業実施状況 主催事業として、高齢者の健康・福祉相談や参加者同士の交流機会を目的とした居場所づくりの一環として、「はーとぴあひろば」を毎月1回(計57人)、自立体力トレーニング教室(隔週、参加者368人)のほか、新たに整膚教室(参加者62人)、介護予防講座(参加者19人)等を開催。2021年度は、新規の活動に取り組み、参加者同士の交流も意識されている点は評価できる。</p>	
<p>2 市民(利用者)からの意見・要望の内容とその対応状況の評価(クレーム対応等)</p> <p>利用者からの意見・要望の対応としては概ね適切、良好な対応がされていた。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の影響で昨年度から休止していた浴室が11月1日(月)再開となったが、1週間後に機械の故障により再度休止となってしまった(その後12月20日に再開)。利用者からは「再開後すぐに休止とは管理がずさんではないか」との意見をいただいたとのこと。</p> <p>浴室に係る機械全体が老朽化しており、修繕するにも高額費用の予算化という課題がある。</p>	
<p>3 市民(利用者)へのアンケートや満足度調査の状況評価</p> <p>利用者層は概ね70代~80代の女性が多かった。</p> <p>職員の対応について、とても満足、やや満足が90%、やや不満、不満が3%で、ほぼすべての利用者が対応に満足していると評価できる。優しく、親切に接してくれるといった意見が多くあった。今後もより一層、利用者へのサービス向上に努め利用者数の回復をしていただきたい。</p>	
<p>4 指定管理者の経理状況の評価</p>	

指定管理業務についての収支状況については、概ね予算のとおり執行されており、良好であった。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

コロナ禍における主催事業実施において、高齢者の外出機会創出、笑うことを増やすことなどの課題に対応するため、「整膚教室」や「介護予防講座」などの新規の取組を数多く実施されている点が評価できる。

高齢者の居場所として気軽に利用いただける環境整備や利用者ニーズを捉えたイベントの企画・実施に力を入れて、利用者数の増加を図ってほしい。

※事務事故が発生したとき及びモニタリングにおいて改善の指導があったときは、必ず改善状況を記載すること。